

国語科学習指導案

第2学年\*組

指導者 沼里 民子

単元名	小説『鼻』 芥川 龍之介 ～根拠を明確にして意見を発表し合う～		
単元目標	○小説中にある表現を根拠として読み味わい，人間に対する考え方を深めたり，自身に引き寄せて考えようとしている。（関心・意欲・態度） ○登場人物の心理や人間関係を，表現に即して読み味わい，ものの見方，感じ方，考え方を広げたり，深めたりすることができる。（読む能力） ○文中の漢字や古語，表現の特徴を理解し，語彙を豊かにできる。（知識・理解）		
単元の評価規準	関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解
	○小説中にある表現を根拠として読み味わい，人間に対する考え方を深めたり，自身に引き寄せて考えようとしている。	①登場人物の心理や人間関係を，表現に即して読みとっている。 ②他の生徒の意見・根拠を踏まえて，自身の意見・根拠を再考し，ものの見方，考え方を深めている。	○文中の漢字や古語，表現の特徴を理解し，語彙を豊かにしている。
時間	各時間の目標	主な学習活動	各時間の具体的評価規準及び指導の手立て
1	1 作者について理解する。 2 大意を把握する。 3 表現を根拠とした意見を発表する。	1 便覧などを用いて作者について確認する。 2・3 範読により大意を把握し，課題について，根拠を明確にしながら意見を書く。	評小説を，表現を根拠として読み味わい，人間に対する考え方を深めたり，自身に引き寄せて考えようとしている。（関・意・態） 発表内容，ワークシートの確認 【指導の手だて】 1 既習の『羅生門』について確認し，歴史小説の中に現代人の心理が描かれていることや，表現の特徴など説明する。 3 主人公の内供の悩みに共感できるか意識させ，自身に引き寄せて考えることをアドバイスする。
2	1 全体の段落構成を確認する。 2 登場人物の人物像を把握する。	1 全体の段落構成を確認し，それぞれの段落に見出しをつける。 2 主人公の人物像と周囲の人物について確認する。	評登場人物の心理や人間関係を，表現に即して読みとっている（読む能力①） 机間指導，発言内容 【指導の手だて】 1 話の展開と主人公の心境の変化をもとに，六つの段落に分かれることを伝える。 2 「自尊心」というキーワードをもとに，主人公の自尊心の内容と，性格を考えさせる。
3	1 前半の展開を把握する。 2 表現を根拠に登場人物の心理の変化を把握する。	1 文章構成を確認し，内容を整理する。 2 鼻の治療をするまでの登場人物の心理の変化を確認する。 3 表現の特徴を確認する。	評登場人物の心理や人間関係を，表現に即して読みとっている。（読む能力①） 評文中の漢字や古語，表現の特徴を理解し，語彙を豊かにしている。（知識・理解） 机間指導，発言内容 【指導の手だて】 2 登場人物の反応や発言を具体的に例示し，心情を類推し易くする。 3 ユーモラスな表現や，キーワードを例示し，説明する。

4	<p>1 後半の展開を把握する。</p> <p>2 表現を根拠に登場人物の心理の変化を把握する。</p>	<p>1 鼻が短くなってからの登場人物の心理の変化を確認する。</p> <p>2 表現の特徴を確認する。</p>	<p>①登場人物の心理や人間関係を、表現に即して読みとっている。 (読む能力①)</p> <p>②文中の漢字や古語、表現の特徴を理解し、語彙を豊かにしている。(知識・理解) <b>机間指導、発言内容</b></p> <p>【指導の手だて】</p> <p>1 主人公の期待と周囲の反応の落差から、「傍観者の利己主義」について自身に引き寄せて考えるように助言する。</p> <p>2 作者の文体や表現の特徴について、説明する。</p>
5	<p>1 全体のまとめを通して、主題を把握する。</p> <p>2 意見をまとめる。</p>	<p>1 鼻が元に戻った後の主人公の心理を確認し、この小説の主題を考える。</p> <p>2 小説全体を通じた意見をワークシートにまとめる。</p>	<p>①登場人物の心理や人間関係を、表現に即して読みとっている。 (読む能力①)</p> <p><b>机間指導、発言内容、ワークシート</b></p> <p>【指導の手だて】</p> <p>1 小説の後の状況を、根拠を探しながら想像して、主題に迫るよう助言する。</p> <p>2 初発の意見との変化や相違を意識するように助言する。</p>
6	<p>1 意見と根拠を発表し合い、交流する。</p> <p>2 最終的な意見・根拠をまとめる</p> <p>3 全体を振り返る。</p>	<p>1 意見を発表し合い、質疑応答・意見交換を行う。 <b>グループ活動</b></p> <p>2 他者の意見・根拠を踏まえて、最終的な意見をワークシートにまとめる。</p> <p>3 意見が根拠に基づいてが深まっているか自己評価する。</p>	<p>①小説を、表現を根拠として読み味わい、人間に対する考え方を深めたり、自身に引き寄せて考えようとしている。 (関心・意欲・態度)</p> <p>②登場人物の心理や人間関係を、表現に即して読み味わい、ものの見方、感じ方、考え方を広げたり、深めたりすることができる。(読む能力②)</p> <p><b>発表内容、ワークシート、自己評価シート</b></p> <p>【指導の手だて】</p> <p>1 意見を発言しにくい場合は、グループ活動の内容を書き留めておき、気になる部分や気が付いたことを発言するよう助言する。</p> <p>2 最終的な意見をまとめられない場合は、グループ活動のワークシートを振り返らせ、助言する。</p> <p>3 加筆や修正を施せたら、意見が深まっていると助言する。</p>

普通科	2 年 * 組	2 年 * 組教室	指 導 者	沼里 民子	
本時目標	第 6 時 (全 6 時間中) ○小説中の表現を根拠として読み味わい, 人間に対する考え方を深めたり, 自身に引き寄せて考えようとしている。(関・意・態) ○他の生徒の意見・根拠を踏まえて, 自身の意見を再考し, ものの見方, 考え方を深めている。(読②)				
資料	ワークシート, 自己評価シート, 新国語便覧				
展 開	学習内容	学 習 活 動	時 間	指導上の留意点及び評価の実際	
	導 入	本時の目標の確認	・本時の目標を確認する。 ・グループ活動の進め方を確認する。	5	・目標を板書する。 ・ワークシート, 自己評価シートを用い, 学習内容を確認させる。
	展 開	交流  最終的な意見をまとめる	・意見を発表し合い 質疑応答・意見交換を行う。 <u>グループ活動</u>  ・他者の意見・根拠を踏まえて, 最終的な意見をワークシートにまとめる。 <u>個人</u>	40	①小説中の表現を根拠として読み味わい, 人間に対する考え方を深めたり, 自身に引き寄せて考えようとしている。(関心・意欲・態度) <u>机間指導、発表内容, ワークシート</u> ○意見を発言しにくい場合は, グループ活動の内容を書き留めたワークシートを確認し, 気になる部分や気が付いたことを発言するよう助言する。  ②登場人物の心理や人間関係を, 表現に即して読み味わい, ものの見方, 感じ方, 考え方を広げたり, 深めたりすることができる。(読む能力②) <u>ワークシート, 自己評価シート</u> ○最終的な意見をまとめられない場合は, グループ活動のワークシートを振り返らせ, 加筆や修正が施せる点を助言する。
	ま と め	本時のまとめ	・意見が深まっているか, 積極的に取り組んだかなど自己評価する。	5	○自己評価は, 加筆や修正を施せたら意見が深まっていると助言する。